



平成30年4月20日  
四国地方整備局

## 四国地方整備局入札監視委員会第二部会の審議概要について

四国地方整備局入札監視委員会第二部会は、本年度第4回定例会議を下記のとおり開催しました。

審議は、四国地方整備局(港湾空港関係)が平成29年10月から平成29年12月までに発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から委員が無作為に抽出した4件の入札・契約手続に関する事項について行いました。

その審議概要は別添のとおりです。

### 記

開催日 平成30年3月23日(金)

会場 高松サンポート合同庁舎 13階会議室

### 問い合わせ先

高松市サンポート3番33号 電話 087-851-8061(代表)

四国地方整備局入札監視委員会事務局

契約管理官 金本真司(内線6331)

技術審査官 小松浩二(内線6216)

経理調達課長 中野靖久(内線6311)

品質確保室長 森田真治(内線6413)

別添

四国地方整備局 入札監視委員会第二部会第4回定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成30年3月23日(金) 高松サンポート合同庁舎13階会議室					
委員 (部会委員 3名)	部 会 長 末永 慶寛(香川大学教授) 委 員 國村 年(公認会計士) 委 員 富家 佐也加(弁護士)				敬称略 委員は50音順	
審議対象期間	平成29年10月1日～平成29年12月31日契約分					
審議案件	総件数 4件(工事1件、建設コンサルタント業務等2件、役務の提供等及び物品の製造等1件)					
	入札方式	件 名	契約の相手方	契約金額 (千円)	入札者数	落札率 (%)
工事	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象外工事)	高知港三里地区防波堤(東第一)工事(その(1))	(有)築山建設	88,020	3	98.94
建設コンサルタント業務等	簡易公募型競争入札方式	来島海峡航路・鼻栗瀬戸航路深淺測量	オーシャンエンジニアリング(株)	4,860	2	95.80
	簡易公募型プロポーザル方式	防災総合数値解析システム改良業務	(株)エコー四国事務所	19,926	1	99.77
役務の提供等及び物品の製造等	一般競争入札方式	音響測深機用解析システム購入	(株)海洋先端技術研究所	11,016	1	94.33
報告事項	①指名停止の運用状況 ②談合情報等の対応状況 ③再度入札における一位不動状況 ④低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況					
委員からの意見質問、それに対する回答等			審議した案件の入札手続きは、適切に処理されている。(審議内容は別紙のとおり)			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			
備 考						

(注)プロポーザル方式においては、「入札者数」は「技術提案書の提出者数」である。

別紙 委員からの意見・質問、それらに対する回答等

1. 抽出案件の審議概要

(1) 工事 一般競争入札方式(政府調達適用対象外工事)

意見・質問	回 答
<b>高知港三里地区防波堤(東第一)工事(その(1))</b>  工事成績欄に県が発注した工事の成績が記載されている業者があるが、配点が無い理由は何か。	四国四県が発注した施工経験として提出した同種工事では75点以上で配点することとしているため。

(2) 建設コンサルタント業務等 簡易公募型競争入札方式

意見・質問	回 答
<b>来島海峡航路・鼻栗瀬戸航路深淺測量</b>  入札参加者が2者だが、毎回2者程度なのか。	過去には4, 5者程度参加していたが、今回は結果的に2者であった。

(3) 建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル方式

意見・質問	回 答
<b>防災総合数値解析システム改良業務</b>  1者応札だが、落札業者以外の業者でも実施可能な業務なのか。	実施可能である。事前のシミュレーションでは同種実績業者3者、類似実績業者28者を確認しているが結果的に1者応札だった。

(4) 役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札方式

意見・質問	回 答
<b>音響測深機用解析システム購入</b> ・特になし	

2. 指名停止の運用状況について

意見・質問	回答
・特になし	

3. 談合情報等の対応状況について

意見・質問	回答
・特になし	

4. 再度入札における一位不動状況について

意見・質問	回答
・特になし	

5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について

意見・質問	回答
・特になし	

6. 再苦情処理について

意見・質問	回答
・特になし	